

# 数学五輪で世界1位

## 狩野慧志さん (高志深) 東大合格

昨年の国際数学オリンピックで世界1に輝いた松本深志高校(松本市)の3年生・狩野慧志さん(18)は、松本市寿北3が、東京大学・理科一類に合格した。

幼い頃から抱き続けていた「行くなら東大かな」という目標を達成した。将来は数学者になることを見据えつつ、「大学で学びながら研究テーマを見つけない」と語る。

推薦入試は落ちてしまい、一般選抜(前期日程)で合格した。推薦不合格から2次試験まで2週間ほどしかなかったため、理科に

### 理科一類 学び究める意欲新たに

注力し、国語、数学、英語に関して試験の傾向把握に努めた。「受験で大事な数学と英語の2科目がめっちゃ得意だった」ことも有り

力に働いたという。数学は「気づいたときに数字が好きだった」と語るほど、いつの間にか好きになっていった。魅力は「数

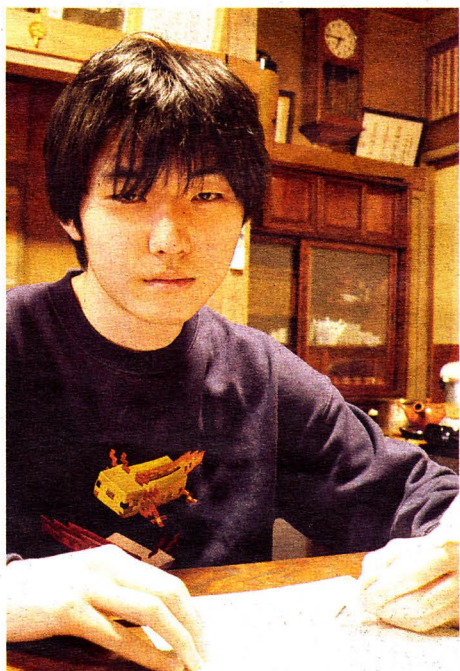
学の本質は(定理や公式などの)ツールを使い分けて目的地にたどり着くこと」。国際数学オリンピックには3年連続で出場し、

去年は全問正解で世界1位の快挙を成し遂げた。

東大では「大学数学をま

ずはちゃんと把握したい」とする。学業と並行し、国際数学オリンピックの「チューター」として後進の指導にも当たる。趣味は幼少期からレッスンに通うピアノと、「マイクラフト」などのパソコンゲーム。

「大学でも好きなこととはやり続けたい」と、新生活の準備を進める。



東大に合格した国際数学五輪世界1位の狩野さん